

2026年6月16日
イオン株式会社

山形市とイオン株式会社との包括連携協定締結について

地域の活性化や市民サービスの向上に、ともに取り組みます

イオン株式会社（取締役 代表執行役社長：吉田 昭夫）は2026年6月16日、山形市（市長：佐藤 孝弘）と包括連携協定を締結します。

山形市とイオンはこれまでも、「山形セルリー」をはじめとする市産農産物の販路拡大や、暑さによる健康被害を防止する「クーリングシェルター（指定暑熱避難施設）」の登録、山形市が主催する「SUKSK（スクスク）フェア」をイオンモール山形南にて開催するなど、地域の課題解決に向けたさまざまな取り組みを進めてきました。

【主な連携事項】

- （ 1 ） 地産地消及び山形市産品の販路拡大に関すること
- （ 2 ） 市民の健康増進に関すること
- （ 3 ） 公共交通の利便性の向上に関すること
- （ 4 ） 地域防災及び防災体制の強化に関すること
- （ 5 ） 市民の安全及び安心に関すること
- （ 6 ） 環境保全、リサイクル及び循環型社会の推進に関すること
- （ 7 ） 児童及び青少年の健全育成に関すること
- （ 8 ） データの利活用、DX及び電子決済を活用した地域貢献に関すること
- （ 9 ） その他山形市の活性化及び市民サービスの向上に関すること

包括連携協定の締結を契機に、今後は公共交通の利便性の向上や循環型社会の推進など、幅広い分野での協力を深め、連携を一層強化することで、山形市の活性化と市民生活の充実に貢献します。

■これまでの山形市とイオンの取り組み

【「SUKSK（スクスク）フェア」の開催】

2026年2月、山形市が主催する「SUKSK（スクスク）フェア」をイオンモール山形南にて開催。楽しみながら健康づくりを学べるイベントで、食生活改善、運動推進、禁煙・受動喫煙防止対策などをPRする展示のスタンプラリーやクイズ、血管年齢や野菜摂取量の測定などを通して、地域の皆さまの健康への意識を高めました。



以上